2026 年（令和 8 年）7 月

防災不燃木材連絡協議会「不燃木材技術委員会」設立にあたってご挨拶

防災不燃木材連絡協議会
会長 伊藤三男

謹啓

平素より、防災不燃木材連絡協議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
当協議会は、不燃木材および難燃薬剤処理木質材料に関わる技術的課題の共有、品質向上に向けた議論、行政・学術・産業界との連携強化を目的として、毎月の意見交換会およびセミナーを継続的に開催し、関係者が集う情報交流と課題解決の場として活動を進めてまいりました。
令和 7 年度には、経済産業省「エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業（省エネルギー等国際標準開発)」における難燃薬剤処理木質材料に関する標準化調査を、日本規格協会から再委託を受けて実施いたしました。
本調査により、生産管理、使用環境、維持管理、情報整理、循環利用など、今後の木材利活用の拡大に向けて取り組むべき重要な論点が明確となりました。
こうした成果と社会的要請の高まりを踏まえ、当協議会としては、これまでの議論をさらに体系化し、継続的かつ専門的に検討を進めるための新たな組織体制が必要であると判断いたしました。
このたび設置する 「不燃木材技術委員会」 は、協議会がこれまで蓄積してきた知見と議論を基盤とし、木材の防火性能に関わる品質、標準化、情報整理、維持管理、循環利用などの課題に対して、より深い検討と協働を進めるための場であります。
当協議会としても、本委員会の活動が木材利活用の健全な発展に寄与するものとなるよう、引き続き支援を行ってまいります。関係各位におかれましては、今後とも変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白